

# 立教観光クラブ ニュース

第 91 号  
平成 17 年 11 月 5 日

発行人 荒井 詔二郎  
編集人 宮島 章  
印刷 株式会社 北斗社  
発行所  
〒352-8558 埼玉県新座市北野1丁目  
立教大学観光学部  
橋本研究室内  
TEL. 048(471)7452

観光事業にたづさわる立教大学校友相互の親睦をはかり、わが国の観光事業発展のためいささかなりとも寄与したい。

## 2005年度立教観光クラブ

### 総会・講演会・懇親会

2005年度の立教観光クラブ総会、講演会、懇親会が7月8日(水)東京都港区のホテルオークラにおいて開催された。

#### 荒井会長総会挨拶

本日はご多忙のところ本総会にご出席いただき有難うございます。名誉会長、会長以下47名の役員で運営して参りました。本年も盛大に総会・懇親会を迎えることが出来本当に嬉しく思っています。

本日は、大学からは総長に代わり青木総長室長、そして観光学部、法学部、キャリアセンター、広報渉外部、観光研究所の皆様、また、校友会より副会長をはじめ立教経済人クラブ、レディスクラブ及び地域立教会の皆様にも多数お越しいただき御礼申し上げます。

ところで、母校立教大学の今春の志願者数は47,000名弱で、合格者の実質倍率は5.3倍と高く、観光学部では5.0倍、募集人員からみれば志願者数は19.9倍と高率



でした。来年4月には経営学部と現代心理学部の2学部が新設され、学科でも観光学部の中に交流文化学科など2学科が増設されるとのことで、大学でも勝ち組と負け組みがハッキリ分かれる中で、立教大学はいろいろな面で積極施策を打っています。我々の母校である立教大学が元気であるというのは喜ばしいことです。

さて、昨年の私共観光関連業界の状況については、

## 藤 棚

### 私の提案

ここ数年海外渡航者数が増えて来て、今年も昨年を上回ると予測され、これから夏のピークシーズンに入る矢先の出来事だった。日本時間7月7日夜、ロンドンで同時多発テロが勃発した。四年前の9月11日の事件が頭をよぎった。また明日から海外旅行の予約キャンセルが殺到するのか？翌日になってみると事件の規模やブレア首相の対応が冷静だった為か、予想よりキャンセルは少なかった。21日ロンドンで再度テロがあり、カイロでも続いた。さすがにキャンセルが増え、8月の予約が増えてこないという状況になったが、四年前ほどではない。旅行業界は

平和でこそ成りたっていく産業だから、このような事件が起こると影響される。

8月の初旬に四年ぶりに米国本土に旅行した。セキュリティが厳しくなっていたが、当然のことだ。旅行先に実際訪れるとやはり旅行のすばらしさを実感する。旅行先ではなるべく日本人に会いたくないと思いつつも、海外の主要都市で日本人を見かけないと海外旅行を控えているのかな？と心配してしまう。ここ数年は、海外旅行に行くことで危険にさらされる可能性があるが、旅行を通して得られることは、何事にも代えがたい人生の宝だ。もちろん海外旅行に行くことの是非はそれぞれの責任の範疇だ。しかし、一人でも多くの人がそれぞれの目的地へ旅立ち、様々な感動を得ることを願って止まない。(T・K)

## あなたの不動産眠っていませんか？

学生マンションによる不動産の有効活用をご提案します。



長期にわたって一定の賃料をお約束。  
独自の事業モデルで安定したマンション経営を実現。

**毎日コムネット** JASDAQ  
代表取締役社長 伊藤 守 (昭49年級卒) 証券コード 8908  
〒100-0005  
東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館13階  
【宅地建物取引業 国土交通大臣(2)第5797号】  
TEL 03-5218-8908  
ホームページ <http://www.maicom.co.jp>

web planning  
office foota

■ ホームページ活用してありますか？ ■

立教観光クラブ・オフィシャルサイト  
**kankoclub.net**

<http://www.kankoclub.net>

メルマガ会員募集中!

ウェブ・プランニング  
**オフィス風太** <http://www.foota.co.jp>  
tel.04-2960-1586

〒359-1143 埼玉県所沢市宮本町2-18-8  
代表取締役社長 木村雅央 (昭62卒) info@foota.co.jp

特に後半は災害や天候不順などの影響もあり、全体としては余り良い年とは言えなかったと思います。一方、ビジット・ジャパン・キャンペーンの効果もあり、外国人入国客は620万人を超え過去最高を記録し、また前年のSARS禍の反動もあってアウトバウンドもそれなりの動きがあったと認識しています。本年も引き続きアウトバウンドは堅調ですが、国内旅行はエリアにより明暗が分かれる結果になるかもしれません。業界全体としては今一の状態というのが実感ではないでしょうか。

ところで、私共観光クラブの活動につきましては、後程会務報告で詳しくご報告いたしますが、分科会の活動は積極的に行われましたが、当初目標の一つでもありました新規事業の立ち上げには至らず、基本的には例年とほぼ同様の活動で終わりました。また、当クラブの恒例行事となっている観光学部の留学生に対する奨学金は、本年度は昨年10月に李華麗さんに贈呈しており、ご本人が出席しておりますので、後程ご紹介いたします。尚、当クラブの今後の課題として、次の事柄があります。

- (1) 財政基盤の脆弱性(会費制でなく親睦団体)
- (2) 人・物・金・時間が不自由になっていること
- (3) 高年齢化・固定化し、若年層・女性会員の増大が図れていない
- (4) 個人情報保護法の施行等により会員名簿の発行に制約が出てきた
- (5) 活動が東京に一極集中している

特に名簿については、メンテナンスの難しさや個人情報保護法との関わりなどで、当クラブの主要事業である名簿発行について難問が突きつけられており、来期の大きな課題として位置付け、会員各位のご意見・アイデアを頂戴して参りたいと思います。次に、大学との関係につきましては、観光学部、観光研究所等の関連機関とのコミュニケーションを更に良くし、活動に活かしたいと思います。

終わりに、今回、ホテルオークラでの総会開催につきましては、36年卒の松井社長、40年卒の橋場常務の多大なご協力を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。この総会、懇親会を通じて立教観光クラブの活力アップと皆様のネットワークの拡大が図れれば大変幸せであります。(荒井詔二郎・昭42経)

## 総会

桑原大治常任理事のオープニングアナウンスにより17時より別館2階「メイプルルーム」において総会が開催された。総会では、玉井和博副会長の開会の辞、荒井詔二郎会長の開会挨拶の後、議事に入り、宮島章副会長による2004年度のクラブの活動に関する会務報告、石坂好一副会長による2004年度のクラブ会計及び奨学金会計の決算報告、金谷輝雄監事による監査報告が行われ、会務報告、決算報告共に異議なく承認可決された。その後、役員辞任に伴う改選が行われ勝俣伸氏(富士屋ホテル代表取締役社長 昭51観)が新たに役員に就任した。役員選任に引き続き、伊藤守副会長より本年度の立教観光クラブ賞の発表が行われ、根本修司氏(昭37営、鮎忠代表取締役社長)、大野英市氏(昭38営、ホテル大野屋代表取締役社長)のプロフィールの紹介と観光クラブ賞の授与が行われた。なお、根本氏におかれては実弟の根本謙司氏が本人に代わり表彰式に出席された。その後、橋本俊哉理事(立教大学観光学部教授)より奨学金授与者の報告・紹介が行われ、最後に福田朋英副会長により閉会の辞が述べられ、本年度の総会は無事終了した。

## 会務報告

- ・ 運営委員会を2004年9月、11月、2005年1月、3月、6月の5回開催
- ・ 全国理事会を2005年5月に開催
- ・ 地方支部総会を2004年12月に北海道連合支部、2005年3月に中四国連合支部、5月に近畿連合支部で夫々開催
- ・ 観光クラブニュース87号～90号の4回発行
- ・ 観光クラブ奨学金を中国出身・観光学部4年李華麗さんに贈与
- ・ 就職シンポジウムが2004年11月開催され、観光クラブも後援
- ・ 料理飲料部会を2004年11月、2005年3月に開催
- ・ 宿泊・旅行部会合同会を2005年2月伊香保温泉「福一」で開催
- ・ 立教観光クラブHPおよび大学校友会HPの観光クラブページを充実



右から根本謙司氏(代理)、荒井会長、大野英市氏

風流野天風呂棟

湯亭

男湯

女湯

**24時間風呂**

伊勢志摩国立公園/鳥羽浦  
政府登録国際観光旅館

〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽1丁目 TEL.(0599)25-2500(代)  
FAX.(0599)26-2552

## 観光クラブ賞受賞者紹介

根本修司(ねもとしゅうじ)氏：昭和37年経済学部経営学科卒業、(株)鮎忠代表取締役、平成16年黄綬褒章受章  
大野英市(おおのえいいち)氏：昭和38年経済学部経営学科卒業、(株)大野屋本店代表取締役社長、平成14年藍綬褒章受章、熱海商工会議所会頭

## 講演会

総会終了後、17時45分より同じ「メイプルルーム」において、宮田悦雄副会長の紹介の下、講師にリクルートIMCディビジョンカンパニー国内旅行ディビジョン長の富塚優氏(昭63法)を講師に迎え「一挙公開！国内宿泊施設への送客、学生の採用ビジネスを通して得た知見」の演題により1時間に亘り講演会が行われた。

## 懇親会

総会、講演会を終えた後、会場を「オーチャードルーム」に移し、19時より立教大学青木康総長室長、千野富久校友会副会長、和田成史立教経済人クラブ会長、田森侑子校友会・レディスクラブ会長、榎本四郎体育会OB・OGクラブ会長、後藤純雄マスコミ立教会名誉会長をはじめ立教大学及び校友会より来賓40余名を迎え、会員185名の出席により、盛大に懇親会が開催された。

懇親会では、式場朝夫常任理事、八島三津子氏の司会、進行により新井会長の開会挨拶、司会からの来賓紹介が行われ、来賓を代表して青木総長室長より祝辞が述べられた。その後、本総会で本年度の立教観光クラブ賞を受賞された根本修司氏、大野英市氏の紹介、立教観光クラブ外国人奨学金受給者李華麗氏の紹介が行われた。懇親会開催セレモニーの締めくくりである乾杯は和田立教経済人クラブ会長の発声により執り行われ、会場は懇親の場になり、出席者はホテルの心づくしの料理を賞味しつつ、随所で旧交を温める会話の花が咲き、また、企業の垣根を超えた先輩後輩などの交流が行われるなど、観光クラブならではの和やかな雰囲気の中に時が過ぎていった。その後、恒例のドアプライズの抽選に移り、期待感と緊張感の中、70余

社のご好意により頂戴した賞品が次々と出席者に渡っていった。懇親会の締め括りは応援団OB小野藤太郎氏(昭54営)のエールにより応援歌と校歌の斉唱を以て無事本年度の総会懇親会の幕を閉じた。



奨学金授与者 李華麗さん

## 「一挙公開！国内宿泊施設への送客、学生採用ビジネスを通して得た知見」

富塚優(とみづか・すぐる)氏(昭63年法卒)  
株式会社リクルート 国内旅行ディビジョン ディビジョン長

## 新卒の就職率低下

私は昨年4月より『じゃらん』という旅行の雑誌とjalan.netという宿泊予約サイトを手がける部門に所属しておりますが、その前に在籍した「リクナビ」という就職に関連する仕事の経験の方がはるかに長いので、先に就職に関するお話をします。

4年制大学を卒業する方の就職率は年々低下し、1990年に81%だったのが、今では55%まで下がっています。

また、最近では一般的に、就職して1年間で15%が退職してしまうのです。これは企業と学生のミスマッチが原因ですが、学生からすると、「こんなはずじゃなかった、もっといろいろやらせてもらえと思ったのに」という声があり、企業側は「もっと使えると思ったのに、使えない人材だった」と言うのです。

これは、採用活動の段階でお互いをさらけ出していないことに問題があります。企業は採用した後どう働いてもらうかがイメージできないまま内定を出し、学生も内定をとることだけが目的で燃え尽きてしまうのです。また、最近の世代は、ショートカット世代と呼ばれています。ゴルフでいうと、細かく刻んでグリーンに乗せるのではなく、多少無理してでも1打でグリーンに乗せたいと思うタイプが多いのです。したがって、入社したての頃の下積みについては納得感がなく、こなすだけになってしまっているのです。そして、やらせている方は「真剣にやっているのか」と疑問を持つこととなります。

## 採用ターゲットのイメージ

採用活動をうまくやっている企業、いい学生を歩留まりよく採用し、離職率の低い企業に共通するのは共感の接点の作り方がうまいということです。そのためには、第一に、採用のターゲットのイメージングが重要です。トップインタビューで、どういう人材を求め  
(6頁に続く)

- ◎印刷部門 (Printing) オフセット印刷。書籍・名簿・チラシ等、低価格・高品質・小ロット承ります。
- ◎プリプレス部門 (Pre-press) パンフレット・書籍・雑誌のデザイン版下制作
- ◎Macintosh・Windows DTP入出力  
入力から編集・出力までOK！HTMLファイルの作成、既存データの加工、スキャン、画像の修正等承ります。

**スポーツライフ社** 〒332-0012川口市本町4-14-8  
TEL. 048-224-7556  
社長 本間良雄 S.52年観光卒 090-3220-9765



総会風景



招門ありがとう



受付風景



懇親会場



いよいよ懇親会



いよいよ懇親会





ドアプライズ 特等おめでとうございます



大先輩もニコニコ



懇親会 先輩お元気ですか？



ゲストも大勢ご来場



はじめまして！

るか」と聞くと、「明るくて元気があってコミュニケーション能力のある人」という回答を聞くことが多くあります。しかし、「暗くて元気がなくてコミュニケーション能力のない人」を求める企業なんてあるのでしょうか。先の条件は、どこでも求めることなのです。

では、自社が求める人材はどのような項目を満たす人物なのかと考えるにあたって、自社のコミュニケーション特性やモチベーション特性の明確化が必要となってきます。一般に社風や企業風土と呼ばれるものは、その会社のコミュニケーションの特性から醸成されます。

そこで、自社のコミュニケーション特性について、意思決定のスピードはどうか、社内で使われる誉言葉にどのようなものがあるかといったことを考えながら明らかにしていきます。例えば、どんな社員が逸話に残っているかと考えてみるのもよいでしょう。ある企業は「1ヶ月で3億円を売り上げた社員がいる」というかもしれないし、別の企業では「1ヶ月に15通もの感謝の手紙をもらった社員がいる」というかもしれない。その組織の価値観がわかるのです。これはどちらが良い悪いという話ではなく、どちらが合うかということで、データからはわかりません。

さらに、上司・部下の呼び方（職名をつけて呼ぶのか、さん付けで呼ぶのか）やデスクの配置などで人間関係がわかります。こうしたことを洗い出して、採用活動のときにエピソードとして伝え、共感してもらえる人材を探すとうまくいきます。

もう一方のモチベーション特性についてご紹介しますと、人が仕事をするときのモチベーションリソースは組織型、生活型、職場型、仕事型の4つに大別できます。組織型は、組織に帰属することで喜ぶタイプです。生活型は、家族の期待と応援のもと、生活が豊かになることを実感して満足するタイプで、職場型(サークル型)は、職場の仲間との協働によって喜びを感じます。そして仕事型は、仕事のプロセスと結果そのものや、クライアントからの評価などを重視します。これも企業の価値観と関係してきます。

## 顧客ターゲットのイメージング

宿泊施設でもターゲットのイメージングが重要となります。「誰でもいいからたくさん来てほしい」などと



いうのでは集客はうまくいきません。自社の施設がどのような強みをもつか、どのようなお客様に満足してもらえるかなどを詳細にわたって考えなければなりません。そして、「ターゲット顧客の旅行の価値観はこういうもので、それに対してわが社ではこんなサービスができる」というコミュニケーションのコンテンツを作れるかどうか勝敗を決めます。そして自社のプランをどのようにターゲット顧客に伝えるかが重要なポイントであり、まさに採用活動と同じなのです。

宿泊施設にターゲットを尋ねると、依然として「20代女性グループ客」といった設定がなされています。しかし、20代女性といってもいろんな方がいますから、年齢で区切ることはあまり意味がありません。

また、提供できる価値は何かと尋ねると、「安いこと」というように体言止めで答える方が実に多くいらっしゃいます。この程度のプランを作っても売れません。例えば「親父の納得プラン」というような対象を絞り込んだプランの方が売れるのです。これはお部屋にビールと枝豆を無料サービスする商品ですが、利用者は「親父」ばかりではありません。20代の人も利用している人気商品になっているのです。

今、弱みだと思っていることが、ターゲットを変えると強みになることもあります。館内、館外の施設、アクセス、周辺施設などいろんな要素を考えてみてください。そして、お客様の視点で提案することが重要です。

## ターゲットを絞り込んだプラン作り

旅行はマーケティングが難しいと思います。就職サイトでは学生本人の嗜好性だけをみればよいけれども、旅行は誰と行くか、何をしに行くかで求めるものが全く変わってしまいます。同伴者が親か、同僚か、後輩か、また、記念日型か日常型か、宿泊そのものが目的なのかどうか、こういうものの掛け算でプラン作りを



冨塚優氏



懇談会の締めくくりは恒例の校歌斉唱。エールは応援団OB小野藤太郎氏

しているところはうまい商品作りができています。

ターゲットを絞り込むためには、シーンも詳細にわたって考えなければなりません。例えば、28歳の男性、京都出身、川崎在住、年収250万円、宿泊旅行は年間5回程度、趣味は〇〇、今の彼女と交際を始めてもうすぐ1年で少し停滞気味、といったように詳細を書き出します。実際の人物がいるわけではなく、イメージを作るのです。そして、こういう人に喜んでもらえる宿泊プランはどういうものか、ということを考えて売れるプラン作りができます。

宿泊施設が儲かると、我々じゃらんネットにもシステム利用料が入ってきますので、win-winの関係になるかと思えます。お客様と宿泊施設の間に入るメディア業として、今後とも世の中のお役に立てる仕事ができればと思っております。本日はおつきあいいただき、ありがとうございました。



## 第2回運輸旅行部会・ 宿泊部会共催会合開催

8月22日(月)、18時30分より東京・JR品川駅前のホテルパシフィック東京において27名の参加の下、総合文化研究所の西川壽麿氏(S51産)をコーディネーターに、近畿日本ツーリスト(株)より国際教育交流馬場財団に事業部長として出向の黒田裕治氏(S53法)、(株)リクルート国内旅行デビジョンデビジョン長の富塚優氏(S63法)、(株)ジェイティービー東日本国内商品事業部事業部長の平野利晃氏(S57経)の3名をパネリストに迎え「外から見た日本の旅行業界の現状、旅行業界からみたホテル・旅館」をテーマに、運輸旅行部会(宮田悦雄会長)と宿泊部会(玉井和博会長)との共同によるパネルディスカッション形式の研究会が開催された。会場では予定の1時間を大幅に超過! 予想を上回る熱心なディスカッションが繰り広げられた。研究会終了後は会場を移して立食形式の懇親会が開催された。

### ＝ 会員のご逝去 ＝

7月8日の2005年度立教観光クラブ総会において、本年度の観光クラブ賞を受賞された、鮎忠グループ本社代表取締役の根本修司氏(S37営)が8月11日(木)に逝去されました。(享年67歳)ここに慎んでご報告し、ご冥福をお祈り致します〈合掌〉

上野のれん会加盟店  
全日本シティホテル連盟

〒110-0015  
東京都台東区東上野 3-17-5  
TEL.03-3834-1601  
FAX03-3832-5424

金子 浩一 36年英卒



東京の  
小さな  
ホテル

## 立教観光クラブ2004年度会計報告書

(2004年4月1日～2005年3月31日)

		単位・円
収入の部		
前年度繰越		2,050,283
運営基金		986,000
名簿広告料		1,800,000
ニュース広告料		300,000
総会会費		2,238,050
総会寄付		250,000
ドアプライズ売上金		294,000
名簿頒布金		26,000
預金利息		20
合計		7,944,353
支出の部		
総会費		2,702,411
名簿製作費		2,107,298
ニュース印刷・発送費		1,328,050
その他印刷費		36,225
通信費・郵送料		74,430
会合費		179,453
慶弔費		193,601
事務用品費		2,609
ウェブサイト管理料		109,200
振込手数料		27,065
次年度繰越		1,184,011
合計		7,944,353

以上の通り決算いたしました。

2005年5月23日 会計担当副会長 石坂 好一 印

監査の結果正確であることを認めます。

2005年6月1日 監事 岡本 伸之 印

監事 金谷 輝雄 印

## 立教観光クラブ2004年度 奨学会会計報告書

(2004年4月1日～2005年3月31日)

		単位・円
収入の部		
前年度繰越		679,165
入金		317,000
合計		996,165
支出の部		
立教学院		300,000
次年度繰越		696,165
合計		996,165

以上の通り決算いたしました。

2005年5月23日 奨学会会計担当理事 伊藤 守 印

会計担当副会長 石坂 好一 印

監査の結果正確であることを認めます。

2005年6月1日 監事 岡本 伸之 印

監事 金谷 輝雄 印



本館 / 〒105-0004 港区新橋 4-12-11 TEL.03-3431-1391  
annex / 〒105-0004 港区新橋 4-12-10 TEL.03-3431-1020  
<http://www.rikkyo.com/bis/>

## 運営基金 寄付者リスト

平成17年4月～平成17年7月 計157名  
492,000円

菊地司、佐藤泰春、枝松徳雄、中島一彰、網蔵正雄、長谷川順一郎、松下昭、森田稔三、山元春三、佐原美子、豊口忠男、長岡紀雄、鴻池太郎、杉田由紀子、井口創平、原田聡二郎、大坪和彦、花岡貞夫、香取信三、東敬寛、田中寿夫、尾田浩章、蘆野進、川崎裕、黒沢和夫、福田圭吾、菅原勇一郎、川田喜一、栢田博一、和田烈、千葉由美子、鈴木浩、田子公道、倉光純、杉澤重之、服部幸應、須賀博、鶴飼明弘、田野敏明、斎藤勉、酒井敬、塚田恭民、内野祐治、岩間茂次、近藤隆郎、児玉信一、田坂史典、鏑一郎、井出常濟、伊藤守、下城雄三、佐々木順、岩崎修三、川崎嘉範、中台修二、西川恒、佐藤雄二郎、堀江眞一、小林修、木村尚敏、五十嵐勇、安久津光恵、菊地司、勝俣伸、柳田義男、齊藤政雄、白石純一、藤原喜巳男、阿部益智、成澤義親、加藤満、若狭高司、平野利晃、笈秀夫、梅津治利、栗原盾夫、阿部行信、柳川悦子、林郁太郎、岸野浩平、山元春三、高水宏樹、小田禎彦、松浦均、辻秀久、池田勝美、永井孝充、平尾彰士、今泉弘幸、金子誠、堀美紗子、玉井和博、齊藤さき子、永田伊久万、片野佳弘、新庄肇、丸山敬、黒岩俊隆、金谷輝雄、福田朋英、木村忠男、小堀賢一、石原隆司、山口登、水野啓次郎、宇高司郎、古山大捷、柳啓雄、渡辺泰史、山内博品、藤原省吾、塚島宏明、小林大修、山口恭生、秋山近三、武富一男、加瀬旦夫、林伸吉、高橋勝宏、上川幸夫、宮田悦雄、宮島章、本間良雄、小堀真吾、小柳大裕、京村奈緒美、戸上雅、鴻池太郎、岡田達雄、大野勝三、中島一彰、永田博、尾田浩章、片野扶桑雄、関威明、長谷川英二、吉田安男、玉井和博、塩島賢次、木村雅央、古本泰之、蓮見秀樹、関口伸一、桑原信彦、梅香敬仁、王利彰、田子公道、多田邦彦、鈴木安一、名越隆雄、遠矢良男、瀧本勝一、大野亮、呉東富、坪倉慶彦、大屋武士、塚田恭民、荒井詔二郎

立教観光クラブ 外国人留学生奨学金  
寄付者リスト

平成17年4月～平成17年7月 計20名  
176,000円

森田稔三、佐原美子、長岡紀雄、杉田由紀子、田子公道、田坂史典、伊藤守、佐々木順、若狭高司、阿部行信、松浦均、永井孝充、玉井和博、黒岩俊隆、秋山近三、高橋勝宏、宮島章、本間良雄、呉東富、荒井詔二郎

## 2005年度立教観光クラブ

ドアプライズ  
協賛企業

ご協力本当にありがとうございました。

シェラトン・リゾート・フェニックス・シーガイア、センチュリーハイアット東京、(株)中沢ヴィレッジ、金谷ホテル観光、ウェスティンホテル東京、陽日の郷あずま館、広島プリンスホテル、富士屋ホテル(株)、平成開発(株)、アートランドホテル蓼科、(株)ラ・ベルオーラム、フォーシーズンズホテル椿山荘東京、ホテルニューオータニ、ホテルオークラ、ホテルグランドパレス、パシフィックホテル東京、ホテル・グランパシフィック・メリディアン、(株)阪急ホテルマネジメント、日本スターウッドホテル(株)、城山観光(株)、ホテルメトロポリタン、京王プラザホテル八王子、パレスホテル大宮、国際観光(株)、戸田家、(株)福一、東洋ホテル(株)、(株)万平ホテル、帝国ホテル、新宿プリンスホテル、名古屋マリオットアソシアホテル、(株)江ノ島マリンコーポレーション、(株)アクセス国際ネットワーク (JALグループ)、(株)JALセールス、(株)アートコーヒー、(株)サンゲツ東京店、(株)ほとバス、鴻池製作所、(株)阪神ホテルシステムズ、(株)加賀屋、登別温泉観光ホテル滝乃家、服部栄養専門学校、ヴァージンアトランティック航空、東金屋ホテル、(資)スポーツライフ社、ソニー生命、(有)ニイミ洋食器店、(株)玉子屋、サムソナイト・ジャパン(株)、(株)毎日コムネット、アサヒビール(株)、ジョン・レノン・ミュージアム、西東京青果(株)、(株)愛真館、(株)東京ドーム、多田屋、キーコーヒー(株)、東京食料センター(株)、(株)ノリタケテーブルウェア、立教大学、(株)キノエエンターナショナル、(株)アイエムエム、(株)日本旅行、(株)花弘、UCC上島珈琲(株)、四季彩一力、リーガロイヤルホテル堺、オーエージー日本支社、KNT立教会、鹿教湯温泉 斎藤ホテル、アサヒビール(株)、サッポロビール(株)、サントリー(株)、キーコーヒー(株)、メルシャン(株)

感謝と真心でご奉仕。ⓐ 東洋観光グループ



ひろしま国際ホテル  
730-0032 広島市中区立町3-13 ☎(082)248-2323



ホテルセンチュリー21広島  
732-0824 広島市南区約町1-1-25 ☎(082)263-3111

<http://www.toyokanko-g.co.jp> E-mail: [general@toyokanko-g.co.jp](mailto:general@toyokanko-g.co.jp)

鹿児島市



城山観光ホテル  
TEL099-224-2211



西鉄薬院駅西隣  
TEL 092-781-2211

古代のミネラル、  
太古のめぐみ。

代表取締役社長 保 太生 (昭和47年卒) <http://www.shiroyama-g.co.jp>